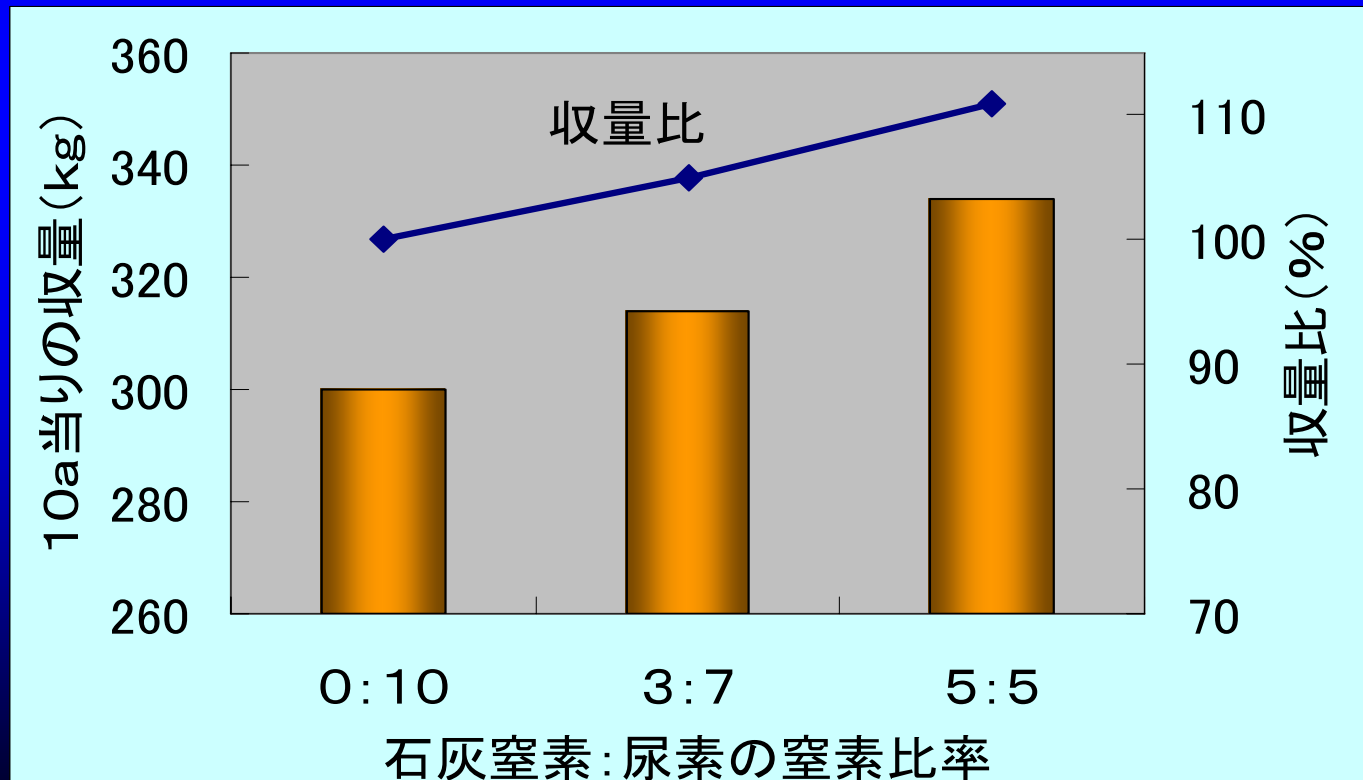


(3) 他肥料の肥効増進

石灰窒素自身、硝酸態窒素になる速度が遅くなるだけでなく、併用する他窒素肥料の硝酸化成速度を抑制・コントロールする効果が高い

1) 石灰窒素と他の窒素質肥料の併用効果：麦作 静岡農試



2) 国産石灰窒素と有機質肥料の併用効果

①硝酸化率と流亡性を検討

コープケミカル社 2006年

ア) 試験内容

a) 肥料の内容

- ・有機化成A区(なたね油かす24%含有)(N-P-K;8.6-14.5-9.8)
- ・国産石灰窒素区
- ・有機化成A／国産石灰窒素併用区(比率:85／15)

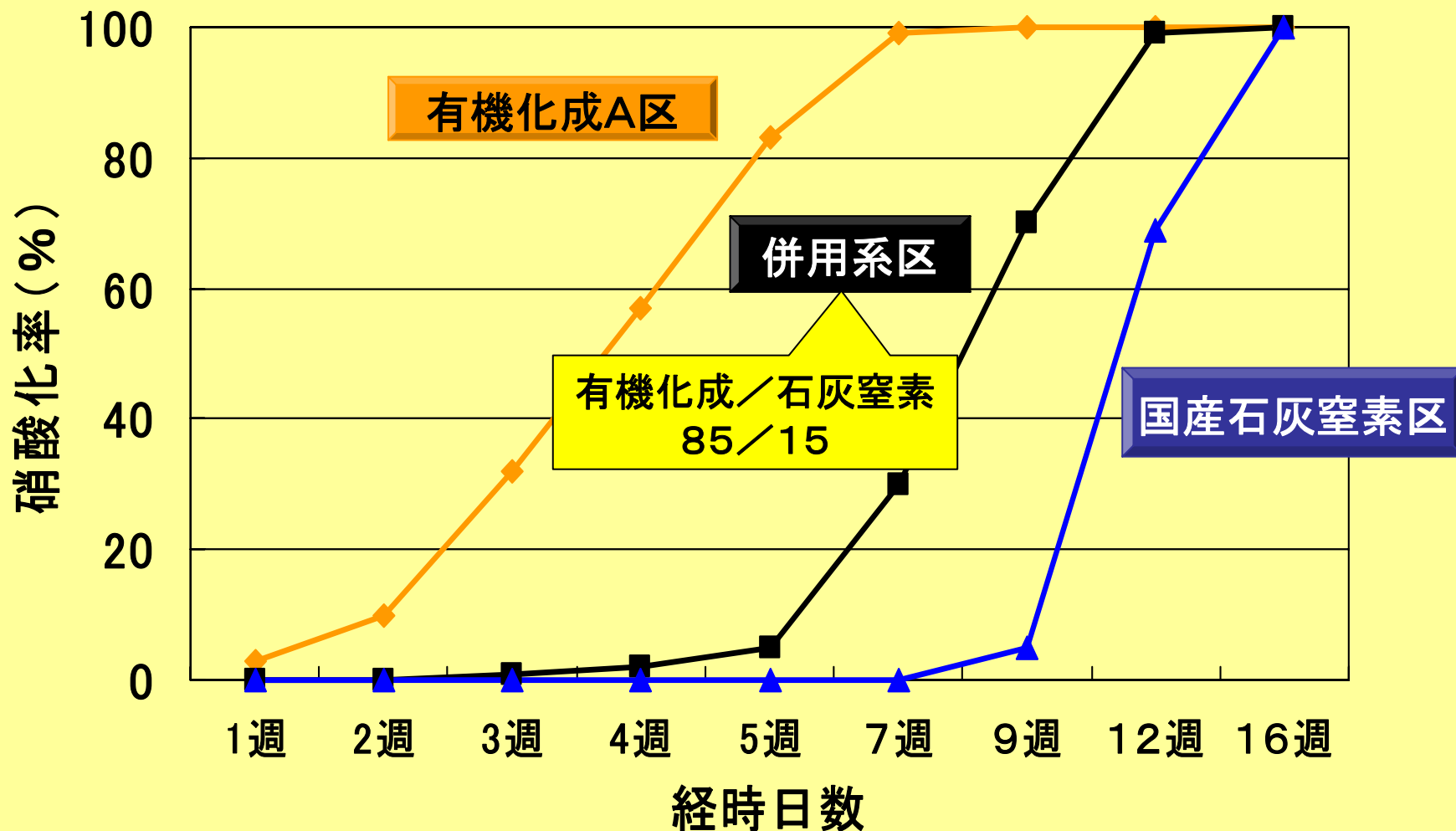
b) 土壌

黒ボク土

c) 温度

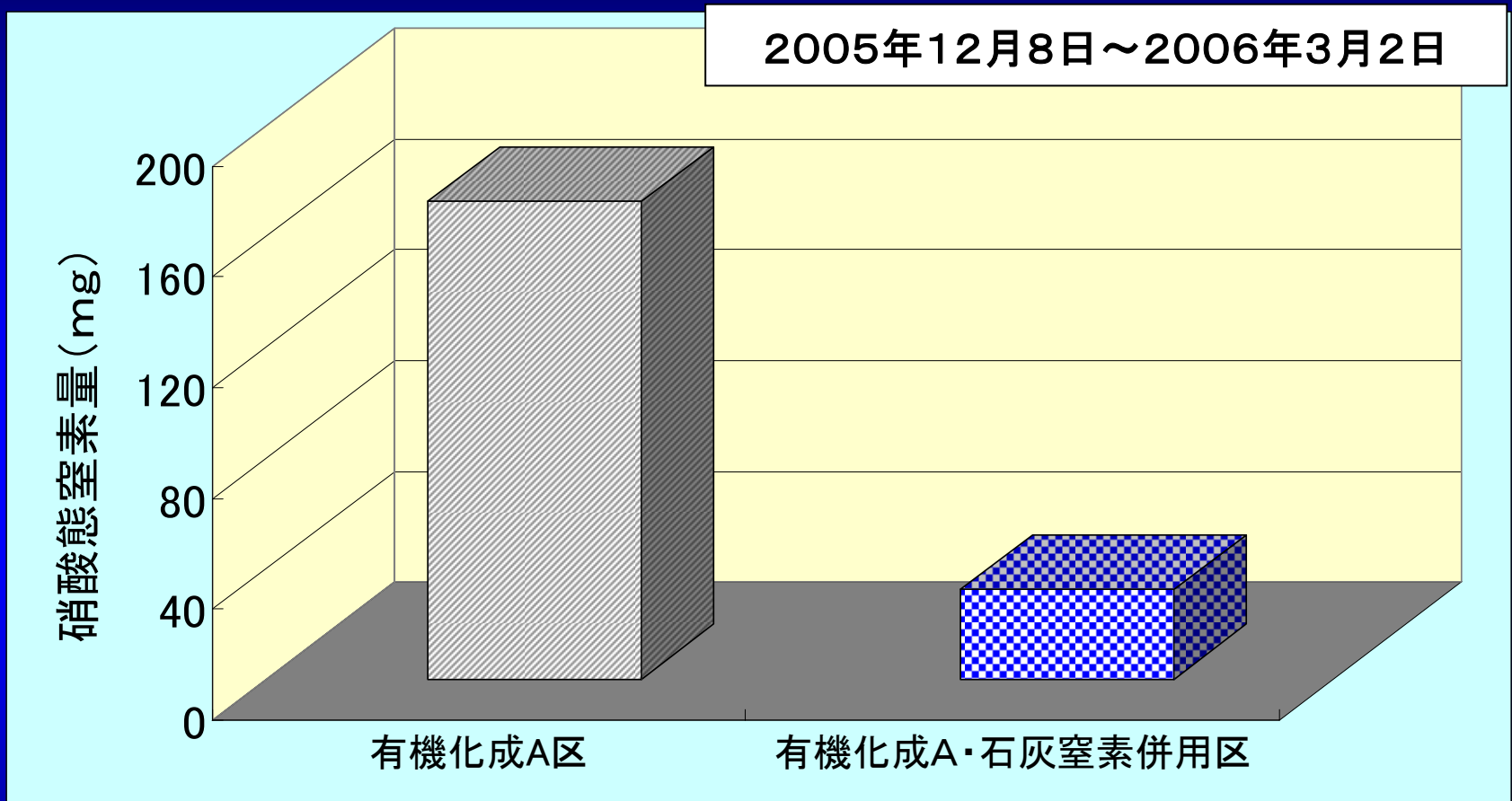
15°C

イ) 硝酸化率



石灰窒素と有機化成との併用した場合の硝酸化率の経時変化(黒ボク土、15°C)

ウ) 簡易ライシメーターによる硝酸態窒素の溶脱試験



窒素流亡試験

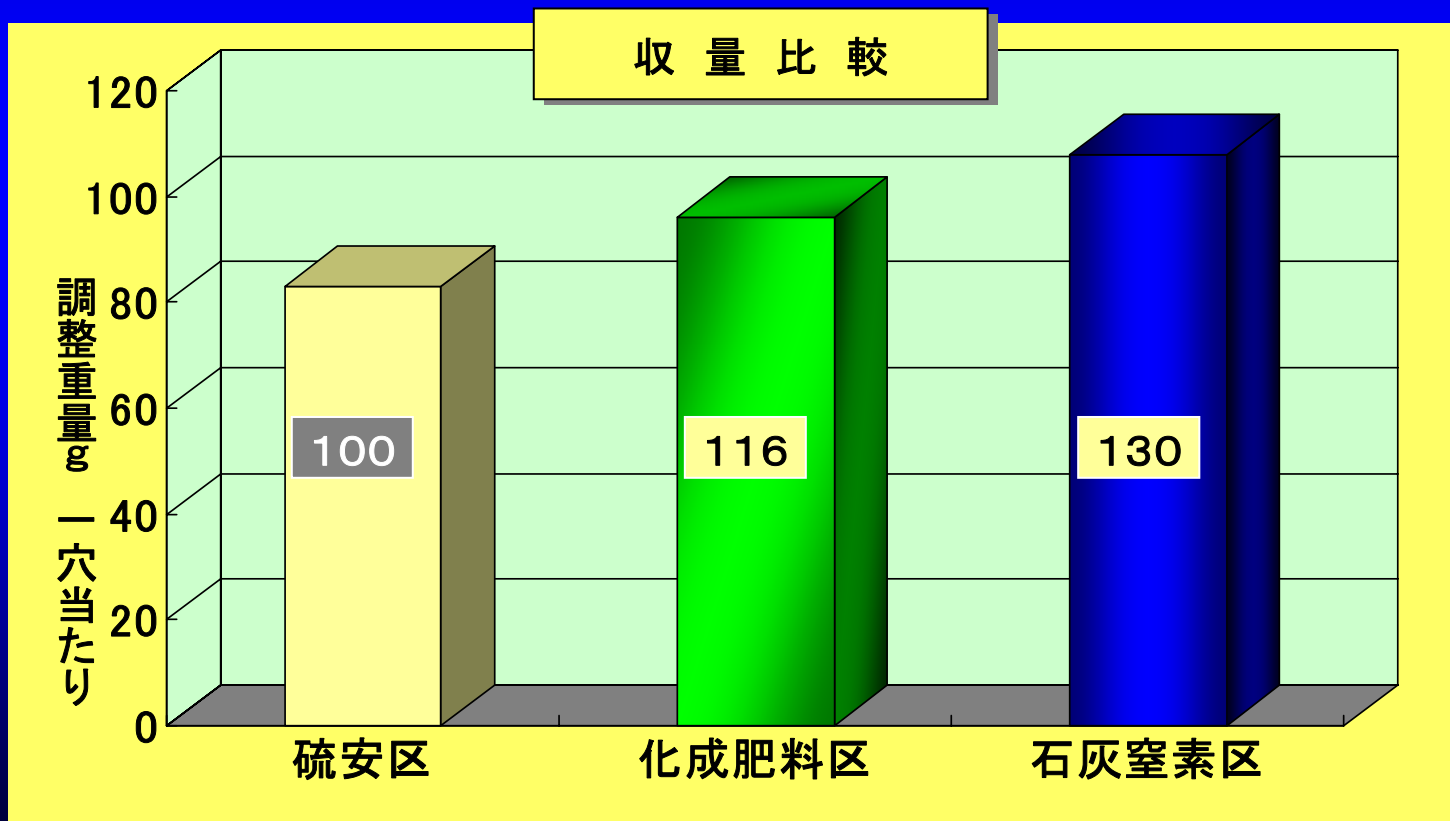
- ・黒ボク土(コープケミカル社農材研究所内)
- ・ライシメーター(直径; 30cm、深さ; 30cm) 裸地状態で自然条件
- ・総溶脱水量 平均 8, 100ml

②減化学肥料試験

ハウレンソウに対する減化学肥料試験(特別栽培農産物)

試験内容

- ・品種:タイタン
- ・栽培:有機50%栽培, ビニールトンネルマルチ栽培(5粒播種/穴)
- ・施肥:N20kg/10a(内有機50%)、P、KはNと同量
- ・播種:04年12月11日
- ・収穫調査:05年3月8日(10穴調査)



* 04年12月23日播種も同様な結果

減化学肥料栽培試験

品種: タイトン
播種: 平成16年12月11日

品種 タイトン
は種 H16.12.11
H/7.3.8.撮

減化学肥料
試験栽培



硫安区

硫安区



石灰窒素区

石灰窒素区



化成肥料区

化成肥料区